

学習に役立つ 展示品のご案内

(展 示 品 一 覧 表)

幼児～小学1,2年 Ver.2
おすすめ展示品



京都市青少年科学センター










〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13
TEL075-642-1601 FAX075-642-1605


展 示 品 一 覧 表

番号	展 示 品 等	階	展示品の学習への効果など	生活との関連
001	チョウの家 	屋外	日本で一番大きいチョウ, オオゴマダラなど沖縄でしか見られないチョウを見ることができます。卵から幼虫, サナギ, 成虫になるまでの様子を実際に見て学習できます。特に金色のサナギには感動してもらえそうです。《公開時間が決まっています。》	むし
002	カブトムシの家 	屋外	夏の人気者カブトムシをたくさん見ることができます。カブトムシの家ではできるだけ自然に近い環境をつくって育てています。ここでは成虫を実際に手にとって観察学習してもらえます。《夏季のみで公開時間が決まっています。》	むし
003	屋外園 植物 動物 	屋外	屋外園には200種以上の植物があり, 四季折々の花などを観察することができます。また, 植物の育つ環境のもと昆虫などの小動物のようすを観察することができます。時計下の「屋外園案内掲示板」や館内のマルチビジョンでは, その時期に見ごろの植物を紹介しています。	草花と木
007	屋外園 岩石 	屋外	芝生広場の周りに全国から集められた岩石が並んでいます。岩石は大きく3種類, 海や湖などの水底にたまってできた堆積岩, おもにマグマが冷えて固まった火成岩, 地下のマグマの熱や圧力で変化してできた変成岩です。屋外園, 時計下の「屋外園案内掲示板」も御覧ください。	いし
008	屋外発電機 	屋外	大きな鏡で太陽の光を反射させて太陽電池に集めると, 池の中にある小便小僧がオシッコを飛ばしたり, ロボットがバーベルを上げ下げしたりするので, 太陽光発電が実感として捉えられます。また, 水力や風力による発電も見ることができます。電気をつくる仕組みが学習できます。	でんき
010	プラネタリウム 	2	一般向けと幼児や小学校低学年(ちびっこ)向けの投映を定時に行っています。さらに学校などを対象とした団体向け投映もを行ないます。いずれも状況に合わせた生の解説でわかりやすさを一番に心がけています。《プラネタリウムを御覧いただくには別途観覧料が必要です。》	つきとほし
012	さかさ鏡 	2	あら, ふしぎ! 自分の姿がさかさにうつります。普通, 鏡は自分の姿をそのまま映し出します。しかし, 鏡を何枚か組み合わせることによって思わぬ自分の姿が鏡の中に現れます。この鏡では自分の姿がさかさに映ります。そのわけを考えることで鏡のはたらきが, よくわかります。	かがみ
013	世界の貝 	2	世界に数十万種もあると言われる海産貝の中から, めずらしい貝や美しい貝, おもしろい貝, 大きい貝に分類して展示しています。特に世界で数個しか見つかっていない貴重な貝も見てください。	かい

017	曲面鏡		2 表面の形のちがった曲面鏡でクイズ形式の実験ができます。ふくらんだ形の鏡やへこんだ形の鏡の曲面鏡,ここに自分の顔を映すと、どのように見えるでしょうか。顔が細長く見えたり,横に広がって見えるから不思議です。鏡の形状による光の反射のしかたを学習できます。	かがみ
018	波面鏡		2 表面の形の変わる波面鏡でいろいろな実験ができます。ボタンを押すと,鏡が,波打つようにいろいろな形に変化し,鏡の前の自分の姿が細長く見えたり,横に広がって見えるから不思議です。表面の形の変わる波面鏡でいろいろな実験ができます。	かがみ
019	鏡のマジック 鏡の 組み合わせ		2 角度を変えられるようになっていて2枚あるいは3枚の平面鏡の中に自分が何人いるでしょう。鏡の角度を変えていくと,どんどん増えて,たくさんの自分が映し出されるから不思議です。左右が逆に見える鏡もあります。鏡の角度によって,反射のしかたが変わるのだと気がつきます。	かがみ
020	半球鏡		2 半球の形をした鏡にうつる世界はどんな世界でしょう。とても広い範囲を映し出していることに驚いてしまいます。道路脇のカーブミラーや自動車のドアミラーなどに広い範囲を見ることのできる鏡として応用されていることが理解できます。	かがみ
021	パタノスコープ		2 多くの平面鏡をはり合わせたパタノスコープ。足形のところ立ってみると,たくさんの自分の顔が見えます。声を出してみるとその声はね返ってきます。また,2人並んでのぞいてみると,相手の顔が映ります。光や音の反射について学んだことを確かめることができます。	かがみ
022	ボール コースター		2 ジェットコースターのように赤,青,黄いろのボールが回ったり,はねたりしながら落ちていきます。また,コース途中で鐘を鳴らしたり,円盤や羽根を回したりもします。ボールの面白い動きを見ながら楽しく学習できます。	ぼうる
035	肉食恐竜 ティラノサウルス		2 ティラノサウルスは中生代白亜紀の終わり頃(約6500万年前)地球上に出現した長さ15m,体重8tの史上最大級の肉食恐竜です。5分の3に縮小した恐竜のロボットが,リアルで迫力のある動きを見せてくれます。恐竜の話聞いて,学習できるのが面白いと思います。	きょうりゅう
038	アジアゾウ 友(トモ)		2 京都市動物園にいたアジアゾウ「友(トモ)」の骨格標本です。長い鼻に骨はあるのでしょうか。歯は何本でどんな形をしているのでしょうか。首の骨や足の骨もよく観察してください。人間や他の動物と比べて,同じところやちがうところを見つけることができると学習が深まります。	どうぶつ
060	鴨川のいきもの		2 鴨川の上流すむ生き物としてカワムツ,中流にすむ生き物としてオイカワなどを飼育展示しています。上流と中流ではどうしてすんでいる生き物が違うのでしょうか。向かいの「鴨川の生物(ジオラマ展示)」ともあわせて,水温の違いなどから考えてみてください。	さかな

062	磯の環境 海の中の生命		2 海の磯を再現した水槽です。ヒトデやウニなどさまざまな生きものを間近で観察できます。生物はお互いに関係しあって生活していますが、それらはまた棲息している環境とも密接に関係していることに気が付きます。そのことを「しおだまり」を例に、学習をすることができます。	さかな
070	テレビ顕微鏡		2 手のひらの様子、植物の葉などを、テレビ画面で100倍に拡大して見ると、驚くようなことが発見できます。そのほかにも何でも拡大して見ることができますので、調べたいものを持ってきてください。虫眼鏡よりも大きな倍率で、普通の顕微鏡よりも広い範囲が見られます。	れんず
075	チョウのふしぎ		2 チョウとガはどこがちがうの？チョウのオスはどうしてメスを見分けるか？はねの表裏はなぜちがうの？などチョウについてのさまざまな疑問に答えます。このような学習を通して、チョウをはじめ昆虫の生活と環境への関心を高めることができます。	むし
076	はねの表裏 のちがい		2 チョウの中には、はねの表と裏で色やもようがまったくちがうものがあります。ルリタテハは鳥からねらわれた時、広げていたはねを閉じます。はねの裏の色やもようはまわりの景色ととてもよくにているので、鳥に見つかりません。はねの表裏にちがいがあることの効果を学習します。	むし
077	チョウのからだ		2 アゲハチョウを例にチョウのからだの特徴である眼、口、はねについて写真パネルで説明しています。あわせて顕微鏡で実際に見ることができます。ふだん何気なく見るチョウにもこんな秘密があるのに驚きます。チョウなど昆虫の生活と環境との関わりに眼を向けることができます。	むし
078	チョウの一生		2 自然では観察しにくい昆虫の卵・幼虫・蛹・成虫の各段階をアゲハチョウを素材にした観察教材を視聴することによって学習することができます。このような活動を通して、チョウのように変態する昆虫の発生に興味を持たせ、昆虫や生物への関心につなげていくことができます。	むし
079	京都で よく見られる チョウ		2 京都にはおよそ100種類のチョウがいます。チョウは海や山脈などがあると自由に往来できません。京都に棲むチョウも長い間に、食べ物や気候など環境にあわせて変化(進化)し、特産のチョウになったと考えられています。チョウなど生物の生活と環境への関心を高めます。	むし
083	光の池		3 ボタンを押すと赤い光線がまっすぐに出てきます。光線の通り道にレンズや鏡を置くと光線はどのように進むでしょうか。光線が折り曲げられたり、はね返されたりしながら進むことがわかります。光を的に当てる遊びを通して、レンズや鏡のはたらきについて学ぶことができます。	ひかり
085	光の世界 虹のかべ		3 太陽光が水滴に当たると、7色の虹があらわれます。もともと太陽の光はこれらの色がまざったものです。水滴のように色に分けるはたらきをするプリズムを使って、太陽やナトリウムランプ、蛍光灯、白熱灯(電球)の光を分け、それぞれの光の違いを比べて見ることができます。	ひかり

086	地球の公転		3 自転をしながら太陽を中心に公転している地球の動きを模型で見ることができます。北極星がいつも北に見えることや春分,夏至,秋分,冬至について地球と太陽の関係として理解できます。また,星座占いにでてくる星座も地球と太陽の関係からでき上がったものだとわかります。	ちきゅう
100	砂振り子		3 振り子がきれいな砂模様(リサージュ図形)を描きます。この振り子は東西方向と南北方向それぞれ独立して振れるようになっています。独立した振れを単振動と呼びます。単振動が合成されてリサージュ図形が描かれるのがわかります。	ふりこ
103	フレネルレンズ		3 横から見ると平らになっているのに、どうして大きく見えるのでしょうか。レンズをよく見ると,中心から細かい同心円のすじが何重にもはいつています。1枚の凸レンズを同心円状の領域に分割し厚みを減らしたレンズなのです。通常のレンズと比べての長所や欠点は?	れんず
115	パラボラ 空中電話		3 小さな声でも離れたところではっきり聞こえます。声を送る側,受ける側どちらにも大きなおわんのようなパラボラ反射器があり,声を一方向だけに送り,一方向だけの音を受ける特徴をもっています。実際にはテレビのような電気通信のほか電波望遠鏡などにも使われています。	おと
127	音で遊ぼう		3 足で鍵盤を踏むと「ドレミ・・・」。ピアノの音のほか,オルガン,フルート,トランペットの音が出ます。音の高低や強弱,楽器の音色が波形の違いでわかります。他にも,自分の声の大きさを測定したり,声が館内を一周して聞こえるまでの時間を調べたりする展示品もあります。	おと
128	メロディーパイ プエンビ管		3 金属パイプと塩ビパイプ。どちらも長い管から短い管まで並べてあります。たたいてみると,ドレミファソラシド。パイプの長さによってたたいた時に出る音の高さがちがうのがわかります。演奏してみるのも楽しいです。	おと
129	ふしぎな シーソー		3 5つのいすがありますが,注目したいのは,子どもでも重い体重の大人を持ち上げることのできるシーソーです。直径のちがう大小2つのいすをパイプでつないで,小さな力で重いものを持ち上げる仕組みになっています。ふしぎな体験を通してパスカルの原理を体感してください。	しいそう
130	どっちが らくちん?		3 大小ふたつのボタンがあります。それぞれのボタンはパイプを介してサルとつながっていて,ボタンを押すとどちらもサルが木登りをはじめます。同じ大きさの力で押しても面積が小さいと力が集中してはたらくのでサルは楽にあがります。そのかわり,大きいボタンを押したときは?	しいそう
134	NKS磁石		3 とても強力な磁石で,鉄片を離れたところから引きつけます。まずはその強さを体感してください。この磁石はとても力が強いので,磁石の強さや磁石の極と向き,磁石の及ぼす力の広がりなど磁石の持つ性質がよく分かります。磁石についての理解を深めたり確かめたりできます。	じしゃく

135	<p>気候と環境 体験ルーム</p>		<p>3 湿度によって感じる暑さがちがうことを体験できる部屋です。“砂漠の部屋”と“京都の夏”の部屋に入ってみると“京都の夏”の部屋の方が暑く感じます。気温はどちらもほぼ同じ35℃なのに対し、湿度は砂漠20%、京都70%程度になっています。体感のちがいを学習します。</p>	<p>きこう</p>
-----	------------------------	---	---	------------